

# 2020年度第60回日本建築学会九州支部研究発表会 研究報告募集要項

一般社団法人 日本建築学会九州支部

## 研究発表会

日 時 2021年3月7日(日) 9時～17時  
会 場 オンライン開催(幹事校:九州大学)

## 研究報告募集要項

1. ホームページでの原稿書式公開 2020年10月2日(金)12時より

2. 発表登録(8.参照)

- ・登録開始 2020年11月13日(金)12時より
- ・締 切 2020年12月11日(金)16時まで

3. 原稿提出(9.参照)

- ・投稿開始 2020年11月13日(金)12時より
- ・締 切 2020年12月11日(金)16時まで

## 4. 応募規定

- (1) 研究報告の内容: 建築に関する学術・技術についての研究, 統計資料, 調査報告など未発表のものとしします。
- (2) 応募資格: 発表者は共同発表者(連名者)も含め, 本会会員としします。未入会者は原稿提出までに入会手続きを済ませて下さい(インターネットで入会手続きを行うと会員番号が即時発行されます)。当支部と学術交流協定を締結している国外の関係学協会に所属する会員も, 応募することができます。
- (3) 口頭発表: 採択された報告の口頭発表者(○印)は必ず研究発表会に出席し, 口頭発表を行って下さい。口頭発表者が欠席した場合は「発表取消」とみなします。**共同発表者の代理講演発表は認めません。ただし、研究発表会、建築デザイン発表会の両方に投稿しかつ相互の発表セッションの時間帯が重なった場合は、研究発表会の講演発表を行うこととし、当該の建築デザイン発表に限って共同発表者の代理の講演発表を認めます。**口頭発表は、研究発表会と建築デザイン発表会の両方合わせて1人2題までとしします。**発表の方法は、ご自身のPCを使用しオンライン会議システムに接続して口頭発表を行います。**詳細は九州支部ホームページの「発表要領」を参照して下さい。**不測の事態により発表できない事情が生じた場合は事前にその理由を付して書面により本支部事務局まで申し出て下さい。**
- (4) 著作権:
  - 1) 著者(発表者)は掲載された研究報告の著作権の使用を本会・九州支部に委託するものとしします。ただし、本会・九州支部は、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の要請がある場合は、原著者に連絡し、許諾の確認を行います。
  - 2) 著者(発表者)が、自分の研究報告を自らの用途のために使用することについての制限はありません。なお、掲載された研究報告をそのまま他の著作物に転載する場合は、出版権に関わるので本会・九州支部に申し出て下さい。
  - 3) 編集出版権は、本会・九州支部に帰属するものとしします。
- (5) 電子形態による公開: 研究報告は、本会および本会が許諾したウェブサイトで、電子形態によって全文が公開されます。
- (6) **研究報告原稿は、「執筆要領」に従って作成することとし、不備のあるものは採択されません。**

(7) 発表会の中止：支部役員会の判断により、発表会の一部または全部を中止する事があります。

## 5. 応募方法

- (1) 申込み：①インターネット上での発表登録，②インターネット上での研究報告原稿の提出をもって申込みとします。詳細は「発表登録・原稿送信要領」を参照して下さい。
- (2) 1題4頁とし，本文，図表などを収めて下さい。九州支部ホームページに掲載される「原稿書式」及び「執筆要領」を厳守のうえ，執筆して下さい。
- (3) **発表登録及び原稿提出の締切：2020年12月11日（金）16時まで（厳守）**

【日本建築学会九州支部ホームページアドレス <http://news-sv.aij.or.jp/kyushu/>】

なお，**原稿受理に関する問い合わせや提出原稿の訂正は一切受け付けません。**

## 6. 研究報告・建築デザイン発表梗概集

採択された原稿は「日本建築学会研究報告九州支部第60号・日本建築学会九州支部建築デザイン発表梗概第2号」（CD-ROM版）に収録し，頒布します。価格は2,100円（予価）です。なお，口頭発表者（申込者）には研究報告・建築デザイン発表梗概集（CD-ROM版）を1枚，無償で送付します。研究報告・建築デザイン発表梗概集（CD-ROM版）は，発表登録時又は九州支部ホームページ上の申込書にて，事前に予約することができます。なお，研究報告集のCD-ROM化に伴い，別刷りは廃止となりました。また，研究報告集の冊子版につきましても2014年度をもちまして，廃止しました。

## 7. 発表登録費

口頭発表者（申込者）は，次の発表登録費を納入して下さい。代金は，研究報告集代金などと併せて請求しますので郵便局から払い込んで下さい。校費払いの場合は，請求書作成依頼を別途ご連絡下さい（12.参照）。なお，4.応募規定（2）応募資格に示した学術交流協定の締結先となっている国外の学協会会員からの応募については，発表登録費を免除します。

○発表登録費 研究報告1題につき4,200円

1人で2題の口頭発表を行なう場合は6,300円とする。

○郵便振替口座 01700-9-110617 口座名義 一般社団法人日本建築学会九州支部

**※発表登録費が期日までに納入されない場合には，研究発表会での発表はできません。**

**※2011年度より，発表登録費の変更にともない研究報告集CD-ROM版を無償頒布しています。**

## 8. 発表登録について

- (1) 登録されたデータを用いて，そのまま発表会プログラムを作成しますので，誤りの無いようにご注意下さい。
- (2) 九州支部ホームページ上の「支部研究発表会 発表登録」の指示に従って必要項目を入力して下さい。なお，「登録部門」（全国大会の細分類に準じた「部門」と「細分類」）及び「講演分野」（材料・施工／構造／環境工学／建築計画／都市計画／建築歴史・意匠の6分野から発表を希望する分野を選択）を入力して下さい。
- (3) 研究報告の内容が災害に関連する場合は指示に従って入力して下さい。

**発表登録が完了しますと「発表登録番号（4桁）」と「パスワード」が発行されます。**

**登録した内容の修正および原稿を提出する際に必要ですので，必ずメモしておいて下さい。**

**登録内容の修正は，発表登録の締切日時まで可能です。**

## 9. 原稿提出について

- (1) ファイル形式  
電子原稿はAdobe Readerで表示および印刷可能なPDF（Portable Document Format）ファイルで提出して下さい。
- (2) ファイルサイズ（容量）の制限  
ファイルサイズは**5MB以下**とします。5MBを超えると受信いたしません。また，ファイルは一つとし，圧縮ツールによる圧縮やセキュリティ設定はしないで下さい。
- (3) ファイル名について

必ず拡張子（.pdf）がついているファイルをお送りください。

(4) 提出方法

提出方法はインターネットによる発表申込みの画面で送信してください。メール添付による提出はできません。

(5) 作成するアプリケーションと OS

原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。OS は Windows 10 以上または Mac10.12 以上を推奨します。

(6) PDF ファイルの作成方法

PDF ファイルは、原則として Acrobat DC 以降（または同等品）を用いて作成してください。Acrobat の詳細については <http://www.adobe.com/jp/> をご覧ください。

(7) PDF ファイルの作成方法投稿された PDF ファイルは Windows または Macintosh 上で稼働する CD-ROM に掲載されますので、原稿内に使用するフォントは以下に限定して下さい。

OS	Windows	Macintosh (OS 10.6 以上)
日本語フォント	MS 明朝または MS ゴシック	MS 明朝, MS ゴシック, ヒラギノ
英字フォント	Arial, Century, Helvetica, Symbol, Times, Times New Roman	同左

○PDF 作成時には必ずフォントの埋込みを行って下さい。

○写真や画像を含む場合、PDF 化することで出力品質が低下することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF 化する際のジョブオプションの値を高くして作成して下さい。

○作成した PDF ファイルは一度プリンタで印刷し、執筆者の意図どおり印刷されることを確認して下さい。

## 10. 「発表会プログラム」について

「発表会プログラム」は支部ホームページ上で公開します。プログラムの印刷・配布は致しません。

## 11. 履修登録について

研究発表会・建築デザイン発表会を建築 CPD 情報提供制度の建築 CPD プログラムとして申請する予定です。CPD プログラムとして認定された場合は、九州支部ホームページ等に表示します。

## 12. 請求書および校費による支払いについて

発表登録費、報告集代金の請求書などは口頭発表者（申込者）にお送りします。送付した請求書等では不十分な場合や一括の請求書にする必要がある場合などは、九州支部ホームページに掲載される「校費申込書」をダウンロードし、ファックスにて 2021 年 3 月 5 日（金）までに事務局（Fax：092-406-2418）へご連絡下さい。請求書の発送は 2 月中旬を予定しています。

## 13. 研究発表に対する質疑討論について

発表会場での質疑討論を原則としますが、九州支部研究発表会において研究発表された内容に関する質疑討論を希望する場合は、本会の「版下原稿執筆の手引き」にある質疑討論の書き方に準じて原稿を作成し、九州支部事務局宛に送付して下さい。送付された質疑討論については、九州支部常務委員会学術幹事はその採否ならびに取り扱いを行うものとします。